

# 夢創造

十八日(土)の授業参観では、祖父母参観や体験活動を行いました。三年生のシイタケの駒打ちにも多くの方に協力いただきました。



令和2年1月24日(金) no.31 文責：上田

## 9年生の受験が始まっています

いよいよ先週から私立高校の入試が始まりました。9年生にとっては、これまで親御さんらともいろいろと考えてきた進路に向け、大きな一歩を刻むこととなります。一昨日の私立奨学、2月上旬の公立前期、2月中旬の私立一般、3月上旬の公立後期等と続きます。9年生12名全員の進路決定まで励まし続けたいと思います。

今週、面接練習に校長室を訪ねた9年生には「あなたのよさは面接官に伝わるからね。」と話しています。そんな時、必ずと言っていいほど、どの子も笑顔で「はい」と返事してくれます。応援団の一人として全力を発揮できることを願っています。

## 令和2年度の“0学期“に向け取り組まなくてはならないこと

22日(水)、4月入学予定の新一年生が体験入学(給食体験)に来校しました。ランチルームで、1・2年生たちにはさまれ、カレーライスをはおぼる新一年生。ちょっと緊張した表情がすてきななあと思いました。

就学時健診の様子をこの『夢創造』でもお伝えしました。新一年生限らずどの学年の子にも、2学期後半は令和2年度の“0学期“と言えます。子どもたちには「1の前に”0“があります。これまで頑張ってきたことを振り返り、よりよい自分になるために、令和2年度の”1“学期に向けた準備が大切です。」と話しています。



では、どんなことを頑張ったらいいのでしょうか。学習はもちろんですが、家庭・学校の毎日の生活のリズムを整えることも大切です。具体的な行動目標となる事柄として『産山村家庭学習の手引き』(P1)には、次の3つのことが書かれています。

- ① あいさつをする
- ② 返事をする
- ③ 履き物をそろえる

③の履き物そろえは、学校であれば、登校後あるいは運動場から教室に向かう際、踵(かかと)をそろえて下駄箱に靴を入れることです。

余談ですが、ある小学校の教室前面に『つめきりの仕方』が図で掲示されていました。「子どもの自立を促す掲示の一つ」だと、その学校の先生が話されていたことを思い出します。

